

教科		音楽	学年	1	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	22	歌詞の内容や曲想を捉えて <ul style="list-style-type: none"> <li>● 校歌</li> <li>● 区歌歌詞の内容や曲想を捉えて</li> <li>● 青空へのぼろう p.4</li> <li>● アニー・ローリー p.10</li> </ul> 器楽との出会い 和楽器に触れる (アルトリコーダーに慣れよう) タンギング 運指 <ul style="list-style-type: none"> <li>● カノン オーラリー</li> <li>● アニーローリー</li> </ul> サミング奏法 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 虹の彼方に</li> <li>● 夏の思い出</li> </ul> ・東葛西中校歌 オリエンテーション資料 ・コーラスフェスティバル ビリーブ、君をのせて ・コーラスフェスティバル 歌うための準備 発声法 「あくびが出るよ」 p.6 ・コーラスフェスティバル 変声と混声合唱 「旅立ちの日に」 p.12		歌詞の内容や曲想等の特徴に関心をもち、基礎的な技能や表現法を身に付けて表現する学習に主体的に取り組もうとしている。(愛校心を育む) アルトリコーダーに興味を持ち、表現法を身につける。 和楽器に興味を持ち表現法を身につける。	音色、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式を知覚し、アルトリコーダーが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、歌詞の内容や曲想を感じ取り音楽表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもって表現している。	歌詞の内容や曲想、音楽表現をするために必要な、基礎的な技能や奏法を身に付けて表現している。	
	3	音楽の構造と曲想との関わりを感じ取って <ul style="list-style-type: none"> <li>● 〇魔王 シューベルト作曲 p.36</li> <li>● 〇魔王 ライヒャルト作曲 p.37</li> <li>・ 野ばら、ます、糸紡ぎの…</li> </ul>		音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関連に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	音色、リズム、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、音楽の構造と曲想との関わりを感じ取り、音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。		
	15	言葉と旋律の関わり ・夢の世界を  合唱コンクール の自由曲 選定・練習実技テスト		歌詞の内容や曲想等の特徴に関心をもち、基礎的な技能や表現法を身に付けて表現する学習に主体的に取り組もうとしている。(愛校心を育む)	歌詞の内容や曲想、音楽表現をするために必要な、基礎的な技能や奏法を身に付けて表現している。		
	10	情景と曲想とのかわり 室内楽「四季より春」 歌曲「魔王」 箏曲「六段の調べ」		音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関連に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	音色、リズム、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、音楽の構造と曲想との関わりを感じ取り、音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。		
	15	〇曲想を豊かに感じ取って ・合唱コンクール仕上げ 強弱記号、音楽記号		曲想や声部の役割、音楽を形づけている要素や構造と曲想とのかわりに関心をもち、音楽表現を工夫して、合わせて表現したり鑑賞したりする学習に主体的に取り組もうとしている。	声の音色、声部のかかわり方などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲想や声部の役割を感じ取って音楽表現を工夫し、どのように合わせて表現するかについて思いや意図をもって表現している。	曲想や声部の役割を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。	

教科	音楽	学年	2	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	8	○歌詞の内容や曲想を捉えて <ul style="list-style-type: none"> <li>● 明日へ</li> </ul> ○アルトリコーダー二重奏 ○和楽器に触れる  コーラスフェスティバル <ul style="list-style-type: none"> <li>・腹筋背筋について、発声について</li> <li>・変声について P 6～8</li> </ul> ○ガイダンス ・1年の復習 <ul style="list-style-type: none"> <li>○歌詞の内容や全体の響きを</li> </ul> ○情景と曲想のかかわり <ul style="list-style-type: none"> <li>●モルダウブルタバ</li> </ul> （5月のプラハの春前後に）		歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心を持ち，音楽表現を工夫しながら合わせて演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	音色，リズム，旋律，テクスチュア，強弱，形式などを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。  和楽器に興味を持ち表現法を身に付ける。
	6	○パイプオルガンの響きを味わって <ul style="list-style-type: none"> <li>●小フーガ ト短調◎</li> </ul>		音楽の構造と曲想との関わりや，音楽の特徴とその背景となる歴史との関連に関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。		音色，リズム，旋律，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，音楽の構造と曲想との関わりを感じ取り，音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞している。

教科	音楽	学年	2	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽の構造と曲想との関わりを感じ取って</li> <li>○オーケストラの豊かな表現                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・交響曲第5番 八短調から第1楽章◎</li> <li>・音のスケッチ 動機を生かした</li> </ul> </li> </ul>		音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関連に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関連に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	音色、リズム、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取り、音楽の構造と曲想との関わりを感じ取り、音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。
	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>●合唱曲「手紙」等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱コンクール自由曲選定から、歌いこみ</li> </ul> </li> </ul>		歌詞の内容や曲想、言葉の特性を生かし、楽器の特徴をとらえた音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。	歌詞の内容や曲想、言葉の特性や楽器の特徴に関心をもち、それらを生かして曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌ったり演奏したりする学習に主体的に取り組もうとしている。リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わい、言葉の特性を理解し楽器の特徴をとらえ、それらを生かした音楽表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもっている。	

教科	音楽	学年	2	単元のまとまりの評価規準			
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽の構造と曲想との関わりを感じ取って</li> <li>○オーケストラの豊かな表現                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・交響曲第5番 八短調から 第1楽章◎</li> <li>・音のスケッチ 動機を生かした</li> </ul> </li> </ul>		音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関連に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。		音色、リズム、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取り、音楽の構造と曲想との関わりを感じ取り、音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。	

教科	音楽	学年	3	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	5	○歌詞の内容や曲想の変化を味わって ●旅立ちの日に  ●カデンツ 発声法 四声体 ○和楽器に触れる  コーラスフェスティバル		歌詞の内容や曲想、曲種に応じた発声や言葉の特性に関心をもち、それらを生かして曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わい、曲種に応じた発声や言葉の特性を理解して、それらを生かした曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている	歌詞の内容や曲想、曲種に応じた発声や言葉の特性を生かした曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。
	3	○総合芸術に親しもう①音楽の構造と曲想との関わりを感じ取って ●「アイーダ」から 第2幕 第2場		音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関連に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。		音色、リズム、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、音楽の構造と曲想との関わりを感じ取り、音楽の特徴とその背景となる歴史と関連付けて、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。
	6	○混声合唱の深まり ・心の瞳 ・青葉の歌 ・地球星歌 ・卒業式の歌		歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きとのかかわりに関心をもち、音楽に主体的に取り組もうとしている。	歌詞の内容や曲想、声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。	リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、構成などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わい、声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。
	6	○曲の特徴を生かして  各クラスの自由曲 ・合唱コンクール自由曲音とり および、小グループでの発表から、クラス全体の表現へ ・実技テストも含む		歌詞の内容や曲想に関心をもち、基礎的な技能や奏法を身に付けて表現する学習に主体的に取り組もうとしている。	音色、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、歌詞の内容や曲想を感じ取り特徴を捉えた音楽表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想、音楽表現をするために必要な、基礎的な技能や奏法を身に付けて表現している。